

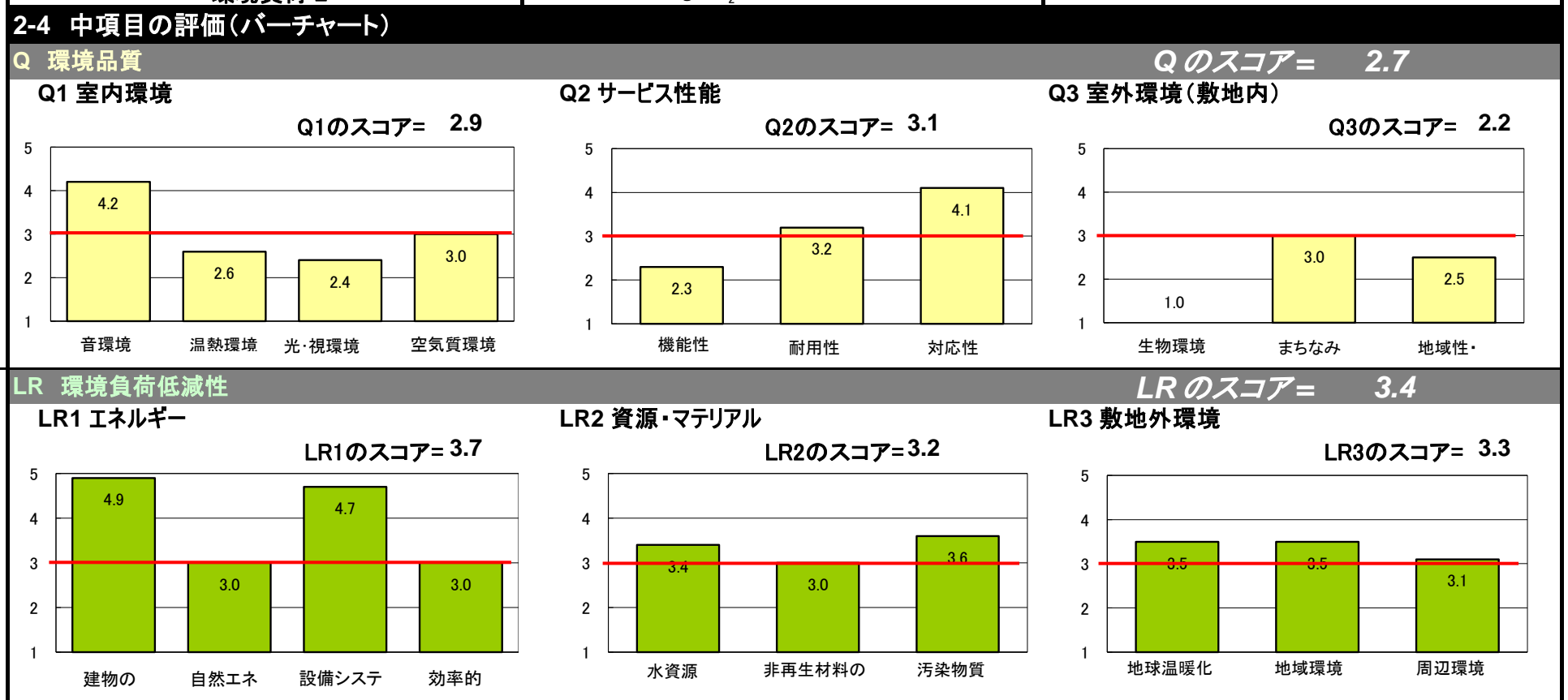
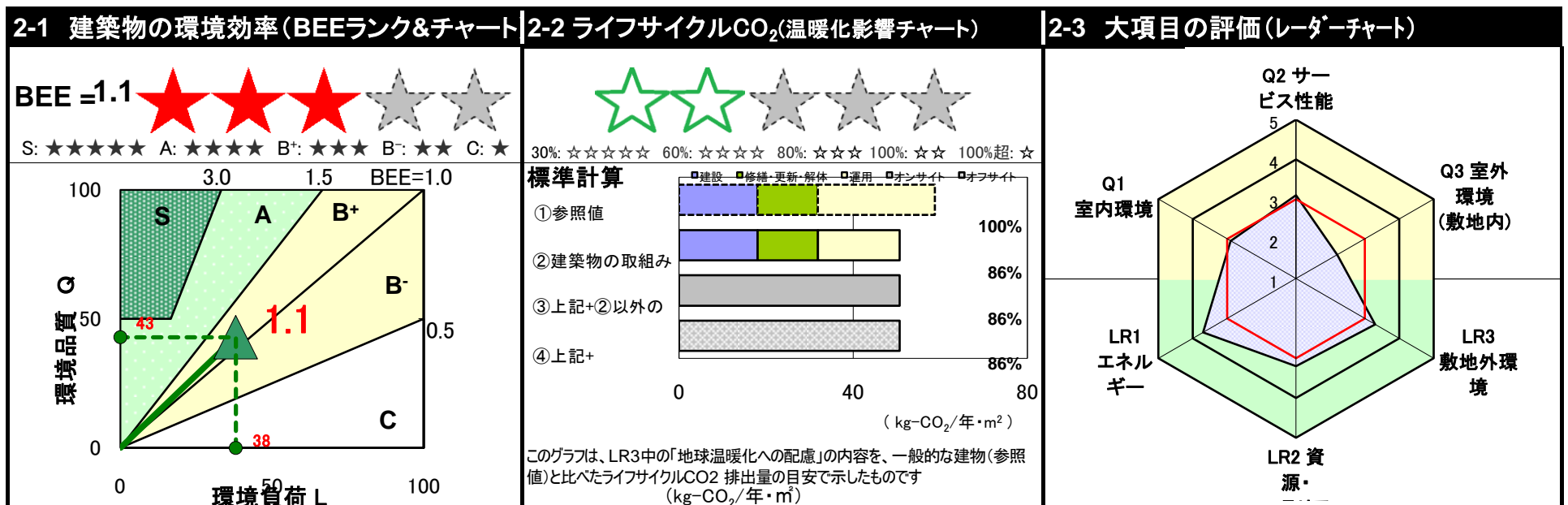
この評価ソフトは、改正省エネ基準の経過措置が終わる2014年3月までの期間限定で使用できます。

# CASBEE<sup>®</sup> 広島 (2013年ver.1)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2013年版追補版 ■ベース評価ソフト: CASBEE-NCb\_2010bei(v.1.8)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)イズミ広島物流センター新築	階数	地上2F
建設地	広島県広島市西区草津港3丁目8-2	構造	S造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	40人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	事務所, 工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年1月 予定	評価の実施日	2014年3月20日
敷地面積	28,604 m <sup>2</sup>	作成者	山田美加
建築面積	19,207 m <sup>2</sup>	確認日	2014年3月20日
延床面積	28,380 m <sup>2</sup>	確認者	辰巳公一



### 3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.1

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.5	スコア = 1.8	スコア = 3.2
<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> 高い断熱性能を施し、建物内の熱負荷抑制に配慮した計画としている。// LED照明等の高効率な設備機器を採用している。// 主要水栓の過半に節水型器具を使用している。 LGS工法により仕上材の分別が容易、再利用可能な部材を使用している。/ CO2排出率の抑制に配慮した建物計画としている。	<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> / 適正な量の駐車場を確保し、地域の交通負荷抑制に配慮している。	<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> 耐用年数の長い外装材及び内装材を使用している。 空調及び給排水管には主に耐用年数が高い配管材料を使用し、長寿命化に配慮している。/

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される